

ひと☆つなぐ、ささえる コミュニティ放送

こしがやエフエム インタビュー



コミュニティFMとは

コミュニティFMは、地域に密着した情報を提供する放送局です。地域の特色を生かして情報を発信しています。地域情報の発信拠点として、災害時に本領を発揮するほか、日々の暮らしに役立つお知らせを届けたり、まちのにぎわいづくりに取り組んでいます。



(株)エフエムこしがや
取締役副社長
長島道夫さん

越野さんに聞きました！

こしがやエフエムの歩み

こしがやエフエム開局のきっかけは、阪神・淡路大震災。4年間毎月通ったボランティアで被災地を訪れたときに「FMわいわい」というコミュニティFMの放送局を知りました。災害時には停電でテレビを見ることができないことも、スマートフォンがなかなかネットにつながらないこともあります。コミュニティFMを放送するラジオは電池で使えるため、必要な情報を伝えることができます。また、地域に密着した情報を届けることで、避難所での不安な気持ちを和らげることもできるのではと考えました。その後、こしがやエフエム開局に向けて取り組んでいるときに起きたのが、東日本大震災です。そこでの経験と、現地の「みやこさいがいエフエム」の皆さんの体験談を聞いたことを通じて、開局への思いは、ますます強くなりました。その後もアンテナの設置や放送免許の取得、周波数の



(株)エフエムこしがや
代表取締役社長
越野操さん

放送局長のsakoさんに
聞きました！



sakoさんの
ココに注目！

地域密着

こしがやエフエムでは、生放送番組で、イベントや暮らしに役立つ情報など、地域トピックスを発信しています。さらに、イベント開催日には、現場からリポーターが生中継をしたり、会場で公開収録をしてラジオ収録風景を見てもらったりもしています。生中継では、リアルタイムならではの臨場感や一体感、盛り上がりをお届けしています。また、公開収録では「見えるラジオ」と題して、イベントの出演者や実行委員などを出張ブースでインタビューしてきました。おかげさまで多くの市民の皆さんと接する機会が増えました。私たちは、いつも、その方の生き方やライフスタイルを伝えたいと思いながら取材をしています。お話を聞くと、皆さんそれぞれ物語があって、興味が湧いてワクワクが止まらないんです。



sakoさんの
ココに注目！

市民参加

こしがやエフエムには、地元の高校生が企画・制作・進行する「Hi! Hi! School Life」があります。また、市民がパーソナリティを務める「ハッピー868」では、平日の朝・昼・夕方生放送が大変好評です。市民の皆さんが直接参加できる番組がたくさんあるんです。市内に住んでいる方が参加するからこそ市民目線で発信できて、情報も盛りだくさん。自分たちの言葉で地域の皆さんに伝えることは、こしがやエフエムが大切にしていることのひとつです。こしがやエフエムをきっかけに、人と人がつながることが何よりうれしいですね。



開局以来「ひと☆つなぐ、ささえる」を大切にし、市民をつないできた、コミュニティFM放送局「こしがやエフエム」。こしがやエフエムの皆さんに話を聞くと、伝わってきたのは地域への思い。こしがやエフエムが特に大切にしている「地域密着」「市民参加」「防災・減災」の3つのテーマについて、代表取締役社長の越野操さんと、放送局長のsakoさんに聞きました。

sakoさんの
ココに注目！

防災・減災

こしがやエフエムでは、いざというときに災害情報やインフラ等の復旧情報を伝えています。その際に大切にしているのは、災害情報の先にあるつながりです。同じ地域住民だからこそ、伝えられることがあると思っています。例えば、令和5年に発生した台風第2号による大雨のときは、不安な気持ちを抱えている皆さんに寄り添うことを第一に考えました。また、緊急告知防災ラジオの必要性も感じましたね。今、こしがやエフエムは、「キッズ防災隊」の活動をしています。これは、子どもたちが、「防災ラジオを使ってみよう」や「防災標語を言ってみよう」などのミッションに取り組み、楽しみながら防災を学ぶものです。こうした活動を通して、今後も防災ラジオの周知にチカラを入れていきたいと思っています。



個性豊かな 市民パーソナリティを紹介



卯月あつきさん

モーニングライブ「ハッピー868」(7:30～10:00)の木曜日を担当する卯月さん。「越谷技博」という催しの「こしがやエフエムパーソナリティ養成講座」を受講したことがきっかけでこしがやエフエムに。『#越谷をバズらせたい』を掲げて、楽しいイベントや作てきな人、おもしろい場所を発信中です。リスナーから「行っちゃよ」「イベント参加したよ」と反応をもらったときにやりがいを感じます」

「しゅげんにドラムと音楽今夜もしゃべらせナイト」(毎週月曜20:00～21:00)を担当している渋谷さん。「ドラムの講師をしているのですが、越谷技博で講座を開いたときに、こしがやエフエムのスタッフに声をかけられたのがきっかけでパーソナリティになりました。

リスナーから声をかけてもらった
りして「音楽の楽しさが伝わった」
と感じるときがうれしいです」

渋谷賢一さん



イチオシ人気番組

- 地域情報を生放送で発信
ハッピー868
7:30～10:00(4月から 7:00～ 9:00)
12:00～14:30(4月から12:00～14:00)
15:30～19:00(4月から16:00～19:00)
- 市内からは越谷西高校、越谷南高校、
叡明高校の放送部が発信
Hi! Hi! School Life
毎週木曜日21:30～22:00(4月から19:30)
(再放送：毎週日曜日21:00～21:30)



パーソナリティ
TAEさん

こしがやエフエムの 聴き方

ラジオ

ラジオの周波数を「FM86.8MHz」に合わせる

スマートフォン・パソコン

- ラジオ音楽アプリ「ListenRadio」を起動
- 「選局」をタップ
- 「ハローハッピー・こしがやエフエム」を
タップ

ListenRadioの
インストールは
こちらから



※聴き逃し配信はありません



パーソナリティ
渋谷賢一さん

越野さんに聞きました！

10年目を迎える こしがやエフエムのこれから

こしがやエフエムは、3月27日に開局10年目となります。放送を通じたまちづくりに取り組むほか、地域の課題解決につながるイベントの開催をはじめ、映画上映会や各地区での講演などを行っていく予定です。こうした取り組みを通じて、「ラジオと防災、互いに支え合い、自分事に考える機会」をつくっていきたいと考えています。開局までたくさんの人に支えられ、今日までも、多くの出会いが励みになってきました。私たちが、変わらず大切にしていることは、「ひと☆つなぐ、ささえる」という思いです。これからも、越谷に関わる人と人をつなぎ、支えていくことで、もっと地域に貢献したいと考えています。

こしがやエフエム について 詳しくはSNSをチェック！



こしがやエフエム
X公式アカウント



こしがやエフエム
Facebook
公式アカウント

